

# 高知大学防災推進センター一年報

Annual Reports

of

Center for Disaster Prevention Promotion, Kochi University

第 8 号, 令和 5 (2023) 年度



# 目次

<b>1. センター活動</b> .....	<b>1</b>
1-1 令和5年度センター活動概要 .....	2
1-2 シンポジウム・セミナー等 .....	2
1-3 防災サポーター・防災インストラクター認定試験 .....	5
<b>2. 研究活動</b> .....	<b>6</b>
2-1 学会・研究発表 .....	7
2-2 論文・雑誌 .....	12
<b>3. 社会活動</b> .....	<b>14</b>
3-1 小中高等学校における防災講演等 .....	15
3-2 講演・研修会等 .....	15
3-3 学外委員等 .....	17
3-4 学会関係委員 .....	20



## 1. センター活動

---

## 1-1 令和5年度センター活動概要

実施日	内容
1月22日	木材利用シンポジウム 2024in 高知「～木材の地中利用の促進～」
2月21日	令和6年能登半島地震 現地調査速報会

## 1-2 シンポジウム・セミナー等

(1) 木材利用シンポジウム 2024in 高知「～木材の地中利用の促進～」

日時：令和6年1月22日（月） 13:00～17:00

場所：高知大学朝倉キャンパス メディアの森 6階 メディアホール

主催：四国土木木材利用研究会、森林研究・整備機構森林総合研究所四国支所、高知大学防災推進センター、公益社団法人高知県土木施工管理技士会

共催：公益社団法人土木学会木材工学委員会

後援：公益社団法人地盤工学会四国支部

日程：

13:00 開会

13:05 講演

基調講演 地中木材利用の環境的意義と課題 森林総合研究所 外崎 真理雄

講演1 丸太を使った液状化対策とその後の丸太の調査

ソイルウッド 沼田 淳紀

講演2 地盤改良丸太の地下環境における生物劣化

高知工科大学 堀澤 栄

講演3 軟弱地盤上の佐賀平野における木材の土木利用報告  
～クリーク護岸などへの木材活用の歴史と課題～

株式会社九州構造設計 宮副 一之

講演4 地中埋没した木杭の振動現象の解明

森林総合研究所 久保島 吉貴

16:30 パネルディスカッション

17:00 閉会

(2) 令和6年能登半島地震 現地調査速報会

日時：令和6年2月21日（水） 13:00～17:00

場所：高知大学朝倉キャンパス メディアの森 6階 メディアホール

及び オンライン配信のハイブリッド開催

主催：高知大学 防災推進センター・高知県危機管理部・高知県土木部

日程：

開会の挨拶

高知大学 災害調査団 団長 原 忠

現地調査の概要と総括	高知大学 災害調査団 団長 原 忠
液状化による被害	静岡理工科大学 理工学部土木工学科 中澤 博志
盛土と斜面災害	(株)地研 宮地 修一
津波による被害	(株)エイト日本技術開発 栗林 健太郎
家屋の被害	高知県土木部住宅課 小松 淳子
橋梁構造物等の被害	(株)第一コンサルタンツ 矢田 康久
港湾施設等の被害	高知県土木部港湾・海岸課 青木 亮介
南海トラフ地震に対する高知県の備え	高知県危機管理部 江渕 誠
閉会の挨拶	高知県危機管理部 災害調査団 副団長 江渕 誠

# 木材利用シンポジウム2024 in 高知 ～木材の地中利用の促進～

日時: 令和6年1月22日(月) 13時～17時

場所: 高知大学 メディアホール(高知市曙町2丁目5-1)



木材利用を拡大すると大気中の二酸化炭素を取り除くことができ、温暖化対策となります。今後の利用ポテンシャルが大きいと期待されているのが、軟弱地盤対策などの地中利用です。本シンポジウムではその環境的意義、技術や事例、腐朽などの課題について解説します。

■13:00 開会

■13:05 講演

(基調講演) 地中木材利用の環境的意義と課題

外崎 真理雄氏 (森林総合研究所)

(講演1) 丸太を使った液状化対策とその後の丸太の調査

沼田 淳紀氏 (ソイルウッド)

(講演2) 地盤改良丸太の地下環境における生物劣化

堀澤 栄氏 (高知工科大学)

(講演3) 軟弱地盤上の佐賀平野における木材の土木利用報告

～クリーク護岸などへの木材活用の歴史と課題～

宮副 一之氏 (株式会社九州構造設計)

(講演4) 地中埋没した木杭の振動現象の解明

久保島 吉貴氏 (森林総合研究所)

■16:30 パネルディスカッション

■17:00 閉会



・お申込方法: QRコードよりお申込み下さい

<https://forms.office.com/r/VfBsnyt9V0>

・定員: 100名(先着順、当日申込不可)

・参加費: 無料



CPDS

認定講習

4ユニット

土木学会認定の継続教育(CPD)

認定番号: JSCE23-1687 CPDプログラム: 3.9単位



主催: 四国土木木材利用研究会、森林研究・整備機構森林総合研究所四国支所、高知大学防災推進センター、

(公社)高知県土木施工管理技士会

共催: (公社)土木学会木材工学委員会

後援: 公益社団法人地盤工学会四国支部

### 1-3 防災サポーター・防災インストラクター認定試験

高知大学には防災に関する学生の自主的な取組を支援するために「防災サポーター」、「防災インストラクター」認定制度があります。指定する共通教育開講4科目（平成28年度以前入学生「大地の災害」、「地震の災害」、「流れと波の災害」、「災害と生きる」；平成29年度以降「大地の災害」、「地震の災害」、「気象と波の災害」、「災害と生きる」）を受講し単位取得をした学生に対して実施される認定試験を合格すると防災サポーター認定証が交付されます。また、防災サポーターに認定された学生が自主的な取組（防災訓練、防災講座などの学外学習、救命救急講習）などの実績が認められると、防災インストラクター認定試験を受験し合格すると防災インストラクター認定証が学長より交付されます。

本年度は、以下のように認定試験を実施しました。

#### 防災サポーター認定試験

日時：令和6年3月8日（木） 小論文：13：00～14：00

場所：理工学部1号館 1階学生実験室1

受験者：1名

合格者：1名

## 2. 研究活動

---

## 2-1 学会・研究発表

- 1.山田伸之, 丁子かおる : 幼稚園における地震防災保育の効果検証ーその2, 日本保育学会第76回大会, オンライン, 5月14日, 2023.
- 2.中陽, 村田文絵, 佐々浩司, 藤井虎太郎 : 2022年7月5日に高知県中西部で発生した線状降水帯のX帯MPレーダーによる内部構造観測, 日本気象学会2023年春季大会, オンライン, 5月17日, 2023.
- 3.佐々浩司 : 竜巻研究の動向と課題, 日本気象学会2023年春季大会, オンライン, 5月18日, 2023.
- 4.細川貴弘, 橋本善孝, 乾宏樹, 本田和輝 : Geological constrains on fluid pressure ratio during mélangé formation in a shallow transition zone along a subduction plate interface, 日本地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ・千葉, 5月21日-26日, 2023.
- 5.内田泰蔵, 橋本善孝 : An exothermic event evidenced by thermoremanent magnetization to cataclasite with a fossil seismic fault in an exhumed accretionary complex: the Yokonami mélangé, the Cretaceous Shimanto Belt, SW Japan, 日本地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ・千葉, 5月21日-26日, 2023.
- 6.橋本善孝, 川路真子, 武藤潤, 横山裕晃, 澤燦道 : Dislocation creep in cataclasite with seismic slip zone in an exhumed accretionary complex, 日本地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ・千葉, 5月21日-26日, 2023.
- 7.馬妍雪, 仲田理映, 望公廣, 橋本善孝, 濱田洋平, 新井隆太, 三浦誠一, 中村恭之, 藤江剛, 海宝由佳, 小平秀一 : Seismic Imaging of the Subducted Seamount in a High-Tremor Seismicity Region in the Hyuga-nada, Nankai Trough, 日本地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ・千葉, 5月21日-26日, 2023.
- 8.Wenjing Wang, Yoshitaka Hashimoto, Masafumi MURAYAMA, Takahiro Hosokawa : Isotopic variation of calcite veins formed in tectonic stress fields-implication of geofluids evolution with seismic cycle in Mugai mélangé, 日本地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ・千葉, 5月21日-26日, 2023.
- 9.佐々浩司, 東川茜 : 船舶レーダーと二重偏波レーダーによる積乱雲の同時観測, 地球惑星科学連合2023年大会, 千葉, 5月23日, 2023.
- 10.中陽, 村田文絵, 佐々浩司, 藤井虎太郎 : 高知県中部で2022年7月5日早朝に発生した線状降水帯の偏波レーダーでみられる特徴, 日本地球惑星科学連合2023年大会, オンライン, 5月23日, 2023.
- 11.請川雅也, 佐々浩司 : 竜巻発生環境に対する上昇流と下降流の影響, 日本気象学会2023年春季大会, 熊本, 5月24日, 2023.
- 12.Laudari, S., Hara, T., Uchida, M., Shimomura, S., and Nishimura, Y. : Improved Gabion Technology for soil stability and Flood Control at Nepal, 第52回地域安全学会研究発表会(春季)横浜大会, 対面, 5月28日, 2023.
- 13.中村友紀恵, 山田雅行, 羽田浩二, 原忠, 深津宗祐, 大西巧真 : 常時微動観測による狭隘な海岸平野部の地盤評価, 第52回地域安全学会研究発表会(春季)横浜大会, 対面, 5月28日, 2023.

- 14.山田雅行, 羽田浩二, 吉田和郎, 長尾毅, 香川敬生, 小田義也, 井上晏菜, 東宏幸, 原忠:活断層の減衰特性を推定するための地震観測, 第52回地域安全学会研究発表会(春季)横浜大会, 対面, 5月28日, 2023.
- 15.山田伸之, 門脇宙:高知市街地の表層地盤S波速度構造の推定, 物理探査学会第148回学術講演会, 東京, 5月30日, 2023.
- 16.笹原克夫:これからの地すべり対策事業の方向性と地すべり技術者のなすべきこと(日本地すべり学会会員の今後なすべきこと), 日本地すべり学会60周年記念シンポジウム, 東京, 6月9日, 2023."
- 17.原忠, 大原陸, 松藤寿林, 内田志春, 久保島吉貴, 外崎真理雄, 園田里見, 沼田淳記:軟弱地盤内に長期埋設された木杭周辺の地盤特性と締固め効果, 第58回地盤工学研究発表会, 対面, 7月11日-13日, 2023.
- 18.近藤俊輝, 原忠, 石川晃大, 中山卓, 小泉圭吾:鉄道盛土の降雨浸透に関する研究 その1(現地地盤調査), 第58回地盤工学研究発表会, 対面, 7月11日-13日, 2023.
- 19.中山卓, 原忠, 石川晃大, 近藤俊輝, 小泉圭吾:鉄道盛土の降雨浸透に関する研究 その2(現地観測), 第58回地盤工学研究発表会, 対面, 7月11日-13日, 2023.
- 20.石川晃大, 原忠, 近藤俊輝, 中山卓, 小泉圭吾:鉄道盛土の降雨浸透に関する研究 その3(ラム試験), 第58回地盤工学研究発表会, 対面, 7月11日-13日, 2023.
- 21.内田志春, 原忠, 下村昭司, 中澤博志, 西剛整, スレス ラウダリ:蛇籠護岸の安定性に対する水位変動の影響, 第58回地盤工学研究発表会, 対面, 7月11日-13日, 2023.
- 22.松藤寿林, 原忠, 久保島吉貴, 加藤英雄, 園田里見:地中に埋設された木杭の非破壊強度判定法の試み, 第58回地盤工学研究発表会, 対面, 7月11日-13日, 2023.
- 23.笹原克夫:地下水位上昇時及び下降時の砂質模型斜面の変位ークリープ変位のモデル化ー, 第58回地盤工学研究発表会, 福岡, 7月11日-14日, 2023.
- 24.Koji Sassa, Sora Ishido: Organized Convective Systems Yielding Tornadoes Far from Typhoon, AOGS2023, シンガポール, 8月3日, 2023.
- 25.Koji Sassa, Masaya Yamawaki, Rie Honda: Automatic detection of hook echo by using deep learning, ICWE16, フィレンツェ, イタリア, 8月29日, 2023.
- 26.今井良, 原忠:ピロディンによる木柵の早期劣化判別法の開発, 木材工学研究発表会, 対面, 8月31日, 2023.
- 27.村田文絵:背が低い雨から大雨が生じるメカニズムについて, 熱帯気象研究会, 東京, 9月4日, 2023.
- 28.Katsuo Sasahara: Prediction of the movement of a landslide for the early warning system against disaster in Japan, Asia Pacific Conference of the Prognostics and Health Management Society 2023, 東京, 9月11日-14日, 2023."
- 29.室井翔太, 佐藤渉, 福場俊和, 笹原克夫:表層崩壊に対するRTK GNSSの適用性検証, 令和5年度土木学会全国大会年次学術講演会, 広島, 9月11日-15日, 2023.
- 30.佐藤匠, 佐藤渉, 中山香, 小泉圭吾, 笹原克夫:定点カメラ画像解析による斜面崩壊予兆検出の試行, 令和5年度土木学会全国大会年次学術講演会, 広島, 9月11日-15日, 2023.
- 31.中川昌治, 栗田泰宏, 松浦君枝, 内村文哉:南インド Tamil Nadu 州の超高温グラニュライト

地帯に産する粘土鉱物，第66回粘土科学討論会，仙台市，9月12日-14日，2023.

32.中澤博志，末次大輔，原忠，栗原裕之，西剛整：格子状金網を用いた蛇籠の変形性能に関する基礎的検討，令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会，対面，9月13日，2023.

33.羽田浩二，栗田哲，山田雅行，原忠，中村友紀子，吉見雅行，エルドンオチル，藤野義範，深津宗祐：常時微動観測に基づく高知県中土佐町旧消防署庁舎の振動性状の把握 実庁舎の杭頭探傷実験に向けて，日本建築学会大会，対面，9月13日，2023.

34.山田七海，坂本淳：深層学習を援用した津波被災状況を可視化するモデルの提案，土木学会年次学術講演会講演概要集本淳，広島大学，9月13日，2023.

35.Takahiro HOSOKAWA, Yoshitaka Hashimoto, Hiroki Inui, Kazuhiro Honda : Geological constraint on fluid pressure ratio during mélange formation in a shallow ductile-to-brittle transition zone along a subduction plate interface, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2023 , 東京大学・東京，9月13日-15日，2023.

36.Taizo UCHIDA, Yoshitaka Hashimoto, Yuhji Yamamoto, Tadahiro Hatakeyama : Exothermic events in the fossil seismogenic fault yielded as the secondary magnetization: Cretaceous accretionary complex, Shimanto Belt, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2023 , 東京大学・東京，9月13日-15日，2023.

37.Yoshitaka Hashimoto, Makoto Okubo, Yohei Hamada : Geological constraints on slip duration and slip rate in exhumed accretionary complexes for a comparison in a scaling law of slow earthquakes, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2023 , 東京大学・東京，9月13日-15日，2023.

38.細川貴弘，橋本善孝，乾宏樹，本田和輝：沈み込みプレート境界浅部遷移帯におけるメランジュ形成時の流体圧比の地質学的制約，日本地質学会，京都大学・京都，9月17日-19日，2023.

39.内田泰蔵，橋本善孝，山本裕二，畠山唯達：陸上付加体の過去の地震断層が記録する熱イベントの二次磁化，日本地質学会，京都大学・京都，9月17日-19日，2023.

40.橋本善孝，川路真子，石川剛志，濱田洋平：スリップゾーンを伴う破砕帯における岩石流体間反応：四国白亜系四万十帯横浪メランジュ，日本地質学会，京都大学・京都，9月17日-19日，2023.

41.平岡空，高橋侑希，細川貴弘，橋本善孝：剪断脈と古応力から推定する形成深度と定常的流体圧の制約：四国白亜系四万十帯横浪メランジュ，日本地質学会，京都大学・京都，9月17日-19日，2023.

42.三谷陣平，橋本善孝：陸上付加体に見られる破砕帯の帯磁率異方性によるひずみ解析：白亜系四万十帯・横浪メランジュ，日本地質学会，京都大学・京都，9月17日-19日，2023.

43.Wenjing Wang, Yoshitaka Hashimoto, Masafumi MURAYAMA, Takahiro Hosokawa : Isotopic variation of syn-tectonic calcite veins formed in stress regimes located in subducted plates boundary-implication of geofluids evolution with seismic cycle in Mugi mélange, 日本地質学会，京都大学・京都，9月17日-19日，2023.

44.笹原克夫：砂質模型斜面における地下水位上昇時及び下降時の変位増加モデル，第62回日本地すべり学会研究発表会および現地見学会，高山，9月19日-22日，2023.

45.請川雅也，佐々浩司：竜巻形成における冷氣下降流の特性による影響，日本流体力学会年会

2023, 東京, 9月20日, 2023.

46.佐々浩司:大気中における竜巻の組織化, 日本流体力学会年会 2023, 東京, 9月21日, 2023.

47.村田文絵, 宮原大輝, 板野香里, 佐々浩司, 松本淳: 四国で発生する線状降水帯について, メソ気象セミナー, 高知, 9月23日, 2023.

48.笹原克夫:土の「クリープ」変位とその計測に基づく斜面崩壊発生予測の課題, 沖縄島付加体地域の斜面崩壊・地すべりの発生場に関する研究集会, 沖縄, 9月28日-29日, 2023.

49.坂本淳:災害レッドゾーンに立地する老朽化した介護施設の移転によるリスク軽減効果, 日本福祉のまちづくり学会全国大会, 宇都宮大学, 10月1日, 2023.

50.杉田恵樹, 佐々浩司:ドップラー速度信号を用いた接近情報を含む渦検出の試み, 日本気象学会 2023年秋季大会, 仙台, 10月24日, 2023.

51.松井龍, 佐々浩司:台風に伴う線状の対流系, 日本気象学会 2023年秋季大会, 仙台, 10月25日, 2023.

52.村田文絵, 高岡凌大, 松山航, 佐々浩司:2023年6月2日に高知県西部で発生した線状降水帯のX帯MPレーダーによる内部構造観測, 2023年度気象学会秋季大会, 仙台, 10月25日, 2023.

53.山田伸之, 竹中博士, 渡邊禎貢:岡山市北区津島地区における微動探査, 日本地震学会 2023年度秋季大会, 横浜, 10月30日, 2023.

54.Namihiko Tanaya, Shuichi Kuroda, Kentaro Kuribayashi, and Tadashi Hara : Seepage Model Experiment of Earth Fill Dam due to Heavy Rains, 2nd International Conference on Construction Resources for Environmentally Sustainable Technologies, 対面, 11月20日, 2023.

55.松井龍, 佐々浩司:四国における線状地形性降水の発生環境場, 日本気象学会関西支部第1回例会, 高松, 12月1日, 2023.

56.芝山泰成, 佐々浩司:日本における竜巻親雲の形態, 日本気象学会関西支部第1回例会, 高松, 12月1日, 2023.

57.中村里菜, 佐々浩司:映像を用いた竜巻速度場の計測, 日本気象学会関西支部第1回例会, 高松, 12月1日, 2023.

58.松山航, 村田文絵, 佐々浩司, 高岡凌大:高知平野上で発達した積乱雲のゾンデとX帯偏波レーダーの同時観測, 日本気象学会関西支部例会, 高松, 12月1日・2日, 2023.

59.梶山鈴香, 村田文絵:高知大学朝倉キャンパスにおけるGPS可降水量の日変化の特徴, 日本気象学会関西支部例会, 高松, 12月1日, 2023.

60.高岡凌大, 村田文絵, 松山航, 佐々浩司:高知大学X帯偏波レーダーを用いた2023年6月2日に高知県西部で発生した線状降水帯の解析, 高松, 12月1日・2日, 2023.

61.Taizo Uchida, Yoshitaka Hashimoto, Yuhji Yamamoto, and Tadahiro Hatakeyama: The secondary magnetization indicating exothermic event in the fossil seismic fault, American Geophysical Union, San Francisco, USA, 12月12日-15日, 2023.

62.Yoshitaka Hashimoto, Mako Kawaji, Hiroaki Yokoyama, Sendo Sawa, and Jun Muto : Dislocation creep in cataclasite with seismic slip zone in an exhumed accretionary complex, American Geophysical Union, San Francisco, USA, 12月12日-15日, 2023.

63. Ryuta Arai, Kazuya Shiraishi, Yasuyuki Nakamura, Gou Fujie, Seiichi Miura, Shuichi Kodaira, Dan Bassett, Tsutomu Takahashi, Yuka Kaiho, Yohei Hamada, Kimihiro Mochizuki, Rie Nakata, Masataka Kinoshita, Yanxue Ma, Yoshitaka Hashimoto, and Kyoko Okino : Weak interplate coupling and upper-plate fluid conduits caused by the ridge subduction in the westernmost Nankai subduction zone, American Geophysical Union, San Francisco, USA, 12月12日-15日, 2023.
64. Takahiro Hosokawa, Yoshitaka Hashimoto, and Kazuki Honda : Geological constraint on fluid pressure ratio during mélange formation in a shallow ductile-to-brittle transition zone along a subduction plate interface, American Geophysical Union, San Francisco, USA, 12月12日-15日, 2023.
65. Rie Nakata, Kimihiro Mochizuki, Nori Nakata, Yasuyuki Nakamura, Seiichi Miura, Masataka Kinoshita, Yoshitaka Hashimoto, Yohei Hamada, Ryuta Arai : Multi-parameter seismic imaging for seamount subduction at Hyuga-Nada, American Geophysical Union, San Francisco, USA, 12月12日-15日, 2023.
66. 山田七海, 坂本淳 : 全国の廃校となった公立小中学校の活用用途の特徴と民間活用の可能性に関する調査研究, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会, オンライン, 3月16日, 2024.
67. 荒木徹平, 坂本淳 : 地方都市の津波浸水想定区域における居住選択傾向の類型化—須崎市におけるケーススタディ, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会, オンライン, 3月16日, 2024.
68. 岩田陽澄, 山岡俊一, 荻野弘, 小林千景, 坂本淳 : ゾーン 30 プラスの整備効果に関する研究—愛知県大府市北山地区を事例に—, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会, オンライン, 3月16日, 2024.
69. 川端康太, 山岡俊一, 荻野弘, 坂本淳 : 居住地のハザードリスクを考慮した河川空間に対する市民意識に関する研究, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会, オンライン, 3月16日, 2024.
70. 吉川幸希, 山岡俊一, 荻野弘, 坂本淳 : 無信号交差点における一時停止率に影響する幾何構造要因の分析, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会, オンライン, 3月16日, 2024.

## 2-2 論文・雑誌

- 1.Imaya Ariyaratna, Katsuo Sasahara : Procedure of Data Processing for the Improvement of Failure Time Prediction of a landslide Based on the Velocity and Acceleration of the Displacement, Alcántara-Ayala et al. (eds.), Progress in Landslide Research and Technology, 2(2), 269-283, 2023.
- 2.笹原克夫：高知県大豊町立川流域の大規模崩壊発生の周期性，日本地すべり学会誌，60(5)，12-22，2023.
- 3.Imaya Ariyaratna, Katsuo Sasahara : Data Extraction Method for Better Failure Time Prediction of Landslide, International Journal of Advances in Structural and Geotechnical Engineering, 7(1), 1-10, 2023.
- 4.笹原克夫:表層崩壊の予測のための変位モニタリングの精度向上に向けて，地盤工学会誌，71(1)，16-21，2023.
- 5.笹原克夫：流域治水を進めるための市町村への支援，sabo，134，1，2023.
- 6.笹原克夫:中山間地の活性化に向けて一国のしくみを使いつくしましょうー，砂防と治水，56(6)，4-5，2024.
- 7.中澤博志，末次大輔，原忠，栗原裕之，西剛整：中詰め材および金網の種類の違いによる蛇籠の圧縮特性に関する基礎的研究，日本材料学会会誌「材料(2024年1月号)地盤改良大特集」，1，1-6，2024.
- 8.Hara, T., Kubojima, Y., Kato, H. and Sonoda, S. : GROUND IMPROVEMENT EFFECT OF TIMBER PILES BURIED IN SOFT CLAY GROUND , World Conference on timber Engineering(WCTE 2023), 1, 829-835, 2023.
- 9.Imai, M., Kobayashi, H.and Hara, T. : PROPOSAL OF A METHOD FOR ESTIMATING THE RESIDUAL STRENGTH FROM THE DEPTH OF PILODYN PENETRATING FOR A CYLINDRICAL MEMBER, World Conference on timber Engineering(WCTE 2023), 1, 882-887, 2023.
- 10.Afrida,S., Horisawa, S. and Hara, T. : Bacterial Community Structure in Log Piles Used as Foundations Analyzed by the Next-Generation Sequencing, 5th International Conference on Biosciences and Medical Engineering (ICBME 2023), 1, 2023.
- 11.Nakajima, N. and Hara, T. : Classification of zero-order basins on the basis of valley development and risk assessment of sediment runoff, Smart Geotechnics for Smart Societies, 1, 1137-1140, 2023.
- 12.Laudari,S., Hara, T.and Nakazawa, H. : IMPROVED GABION TECHNOLOGY FOR SOIL STABILITY AND FLOOD CONTROL IN NEPAL, World Research Society(WRS 2023), 1, 1-13, 2023."
- 13.Koji Sassa, Masaya Yamawaki, Rie Honda : Automatic detection of hook echo by using deep learning, Extend Abstract of 16th International Conference on Wind Engineering, 1-4, 2023.
- 14.Wenjing Wang, Yoshitaka Hashimoto, and Wanjun Lu : A novel method for pressure-density-temperature-composition reconstruction of water-bearing CO<sub>2</sub>/CH<sub>4</sub>-rich geofluids based on a

high-precision Raman calibration model, *Chemical Geology*, 630, 2023.

15. Ryuta Arai, Seiichi Miura, Yasuyuki Nakamura, Gou Fujie, Shuichi Kodaira, Yuka Kaiho, Kimihiro Mochizuki, Rie Nakata, Masataka Kinoshita, Yoshitaka Hashimoto, Yohei Hamada and Kyoko Okino : Upper-plate conduits linked to plate boundary that hosts slow earthquakes, *Nature Communications*, 14, 2023

16. Taizo Uchida, Yoshitaka Hashimoto, Yuhji Yamamoto, Tadahiro Hatakeyama : Exothermic events in a fossil seismogenic fault acquiring thermoviscous remanent magnetization in an exhumed accretionary complex, *Tectonophysics*, 871, 2024.

17. T.-W. Chen, A. Smye, D. Fisher, Y. Hashimoto, H. Raimbourg, V. Famin : Quantifying Interseismic Volume Strain from Chemical Mass-Balance Analysis in Tectonic Mélanges, *Geochemistry, Geophysics, Geosystems*, 25, 2024.

18. 山田伸之, 竹中博士 : 奄美群島・吐噶喇（トカラ）列島および屋久島の強震観測点近傍の深部地盤 S 波速度構造—南西諸島北部周辺域の数値モデル化のために—, *日本地震工学会論文集*, 23, 21-34, 2023.

19. Tsuno, S., K. Niwa, M. Korenaga, H. Yamanaka, K. Chimoto, H. Miyake and N. Yamada : Application of the on-site P-wave earthquake early warning method based on site-specific ratios of S-waves to P-waves to the 2016 Kumamoto earthquake sequence, Japan, *Earth, Planets and Space*, 2024.

20. 山田伸之 : 高知市街地の表層地盤構造の推定, 第 16 回日本地震工学シンポジウム論文集, Day2-C2-PA20, 2023.

21. 山田伸之, 丁子かおる : 幼稚園における地震防災訓練の効果の検討に向けて—防災教室の参加経験の違いによる園児の行動分析等を通じて—, *和歌山大学教育学部紀要—教育科学—*, 74, 43-49, 2024.

22. Gao, P., Santosh, M., Tsunogae, T., Yang, C.X., Nakagawa, M., Kim, S.W., Dong, Y., Liu, H.D. : Miocene lamprophyre and felsic volcanics in the outer zone of SW Japan: arc building through multiple sources in an active convergent margin, *International Geology Review*, 66: 7, 1335-1351, 2024.

23. 坂本淳, 中村純也 : 深層学習を援用した洪水発生後の道路浸水状況自動判別手法の提案, *交通工学論文集*, 9(3), A\_8-A\_17, 2023.

24. 坂本淳 : 全国の介護施設の立地に着目した災害リスク分析と移転によるリスク軽減効果, *土木学会論文集*, 79(24), 23-24012, 2023.

25. 永田臨, 坂本淳 : 過疎地域における貨客混載拡大策の検討—自治体アンケート調査によるケーススタディ, *土木学会論文集*, 79(8), 22-326, 2023.

26. Jun Sakamoto : Detection of Flood Damage on Roads Using Deep Learning and Elevation Data, *International Conference of Asian-Pacific Planning Societies*, 2023, 1550-1554, 2023.

27. Jun Sakamoto : An Automatic Flood Damage Road Detection Method Based on Deep Learning and Elevation Data, *Proceedings of the Eastern Asia Society for Transportation Studies*, 14, 1-15, 2023.

### 3. 社会活動

---

### 3-1 小中高等学校における防災講演等

高知県教育委員会学校防災アドバイザー事業（参加者 941名）

実施日	市町村	学校名	参加者	アドバイザー
2024年10月16日	県立	高知国際高等学校	200	大槻 知史
2023年11月8日	県立	四万十高校	241	橋本 善孝
2023年12月18日	県立	春野高校	450	原 忠
2024年1月15日	県立	高知工業高等学校	50	山田 伸之

上記以外の小中高等学校（参加者 1,085名）

実施日	実施場所	参加者数	担当者
2023年7月14日	高知県立嶺北高等学校	200	大槻 知史
2023年10月3日	名古屋市立守山中学校	60	大槻 知史
2023年10月22日	土佐町立宇佐小学校	10	大槻 知史
2023年10月27日	四万十町立七里小学校	15	大槻 知史
2023年11月17日	高知県立高知小津高等学校（高知大学）	40	山田 伸之 橋本 善孝
2023年12月07日	高知市立旭小学校	60	大槻 知史
2023年12月22日	私立高知中学校・高等学校	400	大槻 知史
2024年3月13日	高知県立高知東高等学校	300	山田 伸之

### 3-2 講演・研修会等

（参加者 2,829名以上）

実施日	事業名	参加者	担当者
2023年5月27日	宿毛内海道路整備促進シンポジウム	300	原 忠
2023年6月30日	令和5年度高知県支部年次大会、第87回CPDセミナー・公開講座・防災セミナー	63	坂本 淳
2023年7月8日	女性防災プロジェクト	10	大槻 知史
2023年7月14日	徳島県美馬市防災士養成講座	70	笹原 克夫
2023年7月22日	公益社団法人地盤工学会四国支部地盤地震防災研究委員会シンポジウム	200	原 忠
2023年7月24日	JICA フィジー国防災主流化プロジェクト本邦研修	30	原 忠
2023年7月25日	高知新聞 いのぐ防災学習	50	大槻 知史
2023年7月26日	気象業務支援センターによる研修セミナー	100	村田 文絵

実施日	事業名	参加者	担当者
2023年9月6日	令和5年度 れんけいこうち防災人づくり塾「災害に強い人」育成講座	100	原 忠
2023年9月12日	防災保育教室 指導講師	180	山田 伸之
2023年9月18日	一般社団法人日本 CLT 協会グランドワーキングデザイン	20	原 忠
2023年9月21日	JICA 国別研修ネパール「森林・流域管理を通じた適応策」	30	原 忠
2023年9月26日	令和5年度 高知県土木技術職員研修 基礎(技師)Ⅱ研修	19	笹原 克夫
2023年10月4日	リスクマネジメント・クライシスマネジメント(医学部授業)	10	坂本 淳
2023年10月15日	令和5年度 高知県防災士養成講座	90	笹原 克夫
2023年10月15日	内閣府・鳴門市防災訓練 事前ワークショップ	30	大槻 知史
2023年10月19日	アウトドアビレッジ本山 防災デイキャンプ	100	大槻 知史
2023年10月22日	宇佐地区防災講演会	200	大槻 知史
2023年11月5日	鳴門市フェーズフリーフェスタ防災講演会	250	大槻 知史
2023年11月7日	理科教員向け講習・講演会	25	山田 伸之
2023年11月17日	令和5年度「防災士養成研修」(高知市職員研修)	50	原 忠
2023年11月26日	つくば市竜巻災害から11年シンポジウム	60	佐々 浩司
2023年11月26日	内閣府・鳴門市防災訓練 事後ワークショップ	30	大槻 知史
2023年11月28日	建築復旧技術に関する講習会	50	藤岡 正樹
2023年12月10日	津波避難施設夜間滞在体験発表(四万十町防祭フェスタ)	100	大槻 知史
2024年1月18日	国土交通省砂防部での講演「高知県大豊町立川川流域において地すべり地形を示す斜面の崩壊の周期性」	30	笹原 克夫
2024年1月22日	木材利用シンポジウム in 高知 2024 ～木材の地中利用の促進～	100	原 忠
2024年1月22日	JICA 課題別研修 「災害に強い山岳道路の開発・維持管理」	7	笹原 克夫
2024年2月7日	防災保育教室 指導講師	200	山田 伸之
2024年2月7日	2023年度 JICA 課題別研修「島嶼国総合防災」 ワークショップ	10	藤岡 正樹 大槻 知史
2024年2月8日	JICA 課題別「島嶼国総合防災」研修	30	原 忠
2024年2月21日	令和6年能登半島地震現地調査速報会	200	原 忠
2024年2月29日	線状降水帯の機構解明に関する研究会(第9回)	40	村田 文絵
2024年3月8日	国際スプリングスクール2024 須崎 「フェーズフリーのまちづくり」	15	大槻 知史
2024年3月12日	須崎市防災講演会	30	大槻 知史

### 3・3 学外委員等

委員会等	委員
「土工構造物点検及び防災点検の効率化技術」第3回技術検討委員会（土木研究センター） 委員	笹原 克夫
J-DESC ICDP 専門部会 委員	橋本 善孝
Progree of Earth Planetary Science editorial board Associate Editor	橋本 善孝
気候変動を踏まえた土佐湾沿岸海岸保全施設技術検討会 委員	原 忠
公益社団法人高知県土木施工管理技士会 顧問	原 忠
高知県河川委員会 委員長	笹原 克夫
高知県建設業 BCP 審議会 委員	原 忠
高知県災害ボランティア活動支援本部ネットワーク会議 構成員	原 忠
高知県学校防災アドバイザー	原 忠
高知県新たな管理型産業廃棄物最終処分場施設整備専門委員会（第5回委員会） 委員	大槻 知史
国土技術研究センター 災害の自分事化協議会 委員	笹原 克夫
国土交通省四国地方整備局 大学等との技術開発懇談会（高知地区） 委員	笹原 克夫
四国圏広域地方計画有識者懇談会 委員	原 忠
四国電力 アドバイザー	原 忠
四国南海トラフ地震対策戦略会議 構成員	原 忠
四国防災八十八話・普及啓発研究会 委員	原 忠
斜面防災対策技術協会 斜面防災に関する新春座談会	笹原 克夫
西日本高速道路 技術アドバイザー	原 忠
日本学術振興令和5年度特別研究員等審査会専門委員 委員	佐々 浩司
仁淀川流域学識者会議（第17回） 議長	笹原 克夫
仁淀川流域治水協議会 オブザーバー	笹原 克夫
リバーカウンセラー カウンセラー	原 忠
令和5年度四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県） 業務分会 委員	笹原 克夫
令和5年度第1回道路土工委員会 委員	笹原 克夫
れんけいこうち広域都市圏ビジョン推進懇談会 委員	原 忠
一般社団法人四国地質調査業協会 顧問	原 忠
建設技術審査証明事業（砂防技術）「スロープガードフェンス KT」第3回委員会 委員	笹原 克夫
県道本川大杉線防災・安全交付金路面下空洞調査委託業務公募型プロポーザル審査委員会 委員	原 忠
香南市 防災・減災アドバイザー	原 忠

委員会等	委員
香南市防災会議 議長	原 忠
高知県ライフライン復旧対策協議会 委員	原 忠
高知県ライフライン復旧対策協議会 委員	坂本 淳
高知県環境審議会自然環境部会 専門委員	原 忠
高知県産業振興計画戦略検討委員会 委員	原 忠
高知県史編さん専門部会委員会 委員（自然部会長）	原 忠
高知県地方港湾審議会 委員	原 忠
高知県都市計画審議会 委員	坂本 淳
高知県土木部総合評価委員会 委員	原 忠
高知県南海トラフ地震対策推進本部 アドバイザー	原 忠
高知県南海トラフ地震優良取組事業審査委員会 委員	坂本 淳
高知県復興まちづくり指針検討会 委員	原 忠
高知市事前復興まちづくり計画策定検討委員会 委員	原 忠
高知市都市計画審議会 委員	原 忠
高知市パートナーシップのまちづくり委員会 委員長	大槻 知史
高知市里山保全審議会 委員長	大槻 知史
高知市防災会議 幹事	原 忠
災害に強いまちづくり検討会 委員	坂本 淳
四国の港湾における地震・津波対策検討会議 委員	原 忠
四国建設業 BCP 等審査会 委員および部会員	原 忠
四国建設業 BCP 等審査会 部会員	藤岡 正樹
四国広域緊急時海上輸送等検討ワーキンググループ 委員	原 忠
四国森林管理局事業評価技術検討会 委員	坂本 淳
四国地区無電柱化協議会高知地方部会 委員長	坂本 淳
四国地方整備局、地域道路経済戦略研究会 四国地方研究会 委員	坂本 淳
四国地方整備局総合評価委員会地域小委員会 委員	坂本 淳
社会資本整備審議会道路分科会第 19 回道路技術小委員会 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会道路分科会第 20 回道路技術小委員会 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会道路分科会第 21 回道路技術小委員会 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会道路分科会道路技術小委員会 第 17 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会道路分科会道路技術小委員会 第 18 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会道路分科会道路技術小委員会 第 19 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
宿毛市 防災・減災アドバイザー	原 忠

委員会等	委員
森林総合研究所四国地域評議会委員 委員	原 忠
須崎港港湾脱炭素化推進協議会 委員長	原 忠
早明浦ダム再生事業環境モニタリング委員会（第2回） 委員長	笹原 克夫
大月町 防災・減災アドバイザー	原 忠
第13回渡川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第18回仁淀川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第1回香南市入札・契約制度検討委員会 委員長	笹原 克夫
第2回香南市入札・契約制度検討委員会 委員長	笹原 克夫
第3回香南市入札・契約制度検討委員会 委員長	笹原 克夫
第4回香南市入札・契約制度検討委員会 委員長	笹原 克夫
第1調整池レベル2地震対応検討会 委員	原 忠
第22回 物部川濁水対策検討会 委員長	笹原 克夫
第3回災害の自分事化協議会 委員	笹原 克夫
第61回高知県国土利用計画審議会 委員長	笹原 克夫
中土佐町 防災・減災アドバイザー	原 忠
土佐国道管内事前通行規制区間検討委員会 委員	笹原 克夫
土佐市都市再生協議会 委員長	坂本 淳
南海トラフ地震高知市長期浸水対策連絡会 アドバイザー	原 忠
南海トラフ地震高知市長期浸水対策連絡会 委員	坂本 淳
南国市都市再生協議会 委員長	坂本 淳
日高村水害に強いまちづくり審議会 副会長	坂本 淳
物部川濁水対策検討会 濁水対策の効果検証ワーキンググループ 委員	笹原 克夫
令和5年度 災害に強いまちづくり検討会 座長	原 忠
令和5年度防災士養成講座 講師	原 忠
令和5年度 高知県土木部総合評価委員会 委員長	笹原 克夫
令和5年度 第1回日高村水害に強いまちづくり審議 委員長	笹原 克夫
令和5年度 土工構造物点検及び防災点検の効率化技術導入促進業務 第4回技術検討委員会 委員	笹原 克夫
令和5年度 土工構造物点検及び防災点検の効率化技術導入促進業務 第5回技術検討委員会 委員	笹原 克夫
令和5年度第1回高知県防災関連製品認定審査会 委員	笹原 克夫
令和5年度第1回土佐藩主山内家墓所整備活用委員会 委員	笹原 克夫
令和5年度第2回道路土工委員会 委員	笹原 克夫
令和5年度物部川清流保全推進協議会総会 委員長	笹原 克夫

### 3-4 学会関係委員

学会等	委員
CLT 土木開発・利用委員会・CLT 土木利用技術評価・分析委員会 委員長	原 忠
CLT 土木開発・利用委員会・CLT 土木利用技術評価・分析委員会 炭素貯蔵型ワーキンググループ 委員	原 忠
Elsevier 誌 Geosystems and Geoenvironment Editorial board member	中川 昌治
公益社団法人高知県土木施工管理技士会 理事	原 忠
公益社団法人地盤工学会 理事	原 忠
公益社団法人地盤工学会調査・研究部 部長	原 忠
公益社団法人地盤工学会表彰委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会技術評価制度検討委員会インナーウエイト工法技術評価委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会四国支部基本方針等策定部 部会員	原 忠
公益社団法人土木学会地震工学委員会 災害連絡会議 委員	原 忠
公益社団法人土木学会役員候補者選考委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会 委員	原 忠
高知県地盤工学研究会 委員	原 忠
国立研究開発法人防災科学技術研究所 客員研究員	原 忠
砂防学会理事会 理事	笹原 克夫
知っておきたい土木と木材の話 Q&A 編集委員 委員	原 忠
地球惑星科学連合 環境災害対応委員会 委員	佐々 浩司
日本流体力学会中四国九州支部 監事	佐々 浩司
日本風工学会 風災害研究会委員 委員	佐々 浩司
日本気象学会 気象災害委員 委員	佐々 浩司
日本気象学会関西支部 地区理事	佐々 浩司
日本地すべり学会関西支部第2回運営委員会 委員	笹原 克夫
日本地すべり学会災害緊急対応委員会 委員長	笹原 克夫
日本地すべり学会執行部会 会長	笹原 克夫
日本地すべり学会社員総会 会長	笹原 克夫
日本地すべり学会役員候補者推薦委員会 会長	笹原 克夫
日本地すべり学会理事会 会長	笹原 克夫
日本粘土学会 Clay Science 編集委員会 編集委員	中川 昌治
日本粘土学会 粘土科学 編集委員会 編集委員	中川 昌治
物理探査学会 編集委員	山田 伸之

学会等	委員
木材活用地盤対策研究会 技術顧問	原 忠
令和5年度土木学会論文賞第1回選考委員会 委員	笹原 克夫
公益社団法人地盤工学会 JIS 原案作成委員会 委員	原 忠
公益社団法人地盤工学会災害連絡会議 地方連絡委員	原 忠
公益社団法人地盤工学会四国支部 委員	原 忠
公益社団法人地盤工学会四国支部 商議員	原 忠
公益社団法人土木学会社会支援部門 代表幹事	原 忠
公益社団法人土木学会四国ブロック南海地震研究委員会 幹事	原 忠
公益社団法人土木学会四国支部 商議員	原 忠
公益社団法人土木学会四国地域緊急災害調査委員会 幹事	原 忠
公益社団法人土木学会地震工学委員会 委員兼幹事	原 忠
公益社団法人土木学会地震工学委員会運営幹事会 委員兼幹事	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会 広報小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会地中使用木材の耐久性と耐震性研究小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会地中使用木材の耐久性評価に関する研究小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会論文集編集小委員会 委員長	原 忠
公益社団法人土木学会論文集編集委員会・編集調整会議 第53小委員会 委員長	原 忠
土木学会 土木計画学研究委員会学術小委員会 委員	坂本 淳
土木学会, 土木技術者資格委員会小委員会 委員	坂本 淳
日本都市計画学会学術委員会 委員	坂本 淳
日本福祉のまちづくり学会 理事	坂本 淳

高知大学防災推進センター年報  
第 8 号

編集発行 高知大学防災推進センター  
発行月 令和 6 年 3 月  
〒780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1  
TEL. 088-844-8891 (研究推進課)  
FAX. 088-844-8926  
E-mail: cdpp@kochi-u.ac.jp  
URL <http://www.kochi-u.ac.jp/cdpp/>